

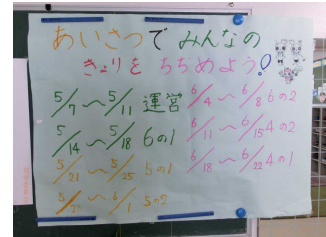
九思通信

平成24年5月18日
小松市立串小学校
校長室だより
NO. 24

◇さわやかな新緑の季節を迎えました◇ あとわずかで1学期も折り返しです！

3連休・2日登校・4連休というゴールデンウィークが
終わって2週間、学校では毎日、落ち着いた雰囲気の中で
授業が進められています。

1年生もようやく学校のリズムに慣れてきて、下校時に
玄関で見送ると、どの子からも「校長先生さようなら！」
「また明日ね！」という元気なあいさつが返ってきます。



朝の登校時には、先週から、運営委員会が
提案したあいさつ運動が始まっています。

「あいさつでみんなの距離をちぢめよう！」
を合言葉に1週間ずつ、運営委員会→6の1
→5の1→5の2→6の2→4の2→4の1
と、あいさつのバトンが引き継がれていきま
す。今週は6の1が行っていましたが、あい
さつ運動には直接参加しない3年生が、上級
生に交じってあいさつ運動をしている姿も見
られました。徐々にですが、あいさつを交わ
すことがあたりまえになってきたようです。

= ご家庭のご協力をお願いします!! =

4月から新しい1年がスタートし、それぞれの学級では学習規律の確立や学習
意欲の向上、互いを思いやる心の育成など、学級経営に力を入れてきました。

1ヶ月たってある程度の成果が見え始めてきたところでゴールデンウィークに
入ってしまい、かなりの部分でリセットされてしまって、今の時期に立て直す
というのが学校の通例です。冒頭で述べたように、現在は落ち着いた雰囲気の中で
学校生活が行われてはいますが、どうかご家庭でも、子どもたちの生活リズムが
しっかりしたものになるよう、ご協力をお願いいたします。

また、先週から今週にかけて家庭学習調査のご協力をお願いし、「家庭学習チ
ェック表」の記入・提出をしていただきました。分析結果については後日、書面
でお知らせしますが、このような調査を年間通じて（2ヶ月に一度）行う予定を
しております。子どもたちの家庭学習の習慣化を図るためにも、ご家庭でのご協
力を今後ともお願いしたいと思います。

＝子どもたちが交通事故に遭わない配慮を＝

昨年度、本校では2件、救急車で搬送されるという交通事故が発生しました。どちらも軽傷で済みましたが、狭い路地からの自転車による飛び出しが原因で、一歩まちがえば命を落としてしまうような事故でした。また、学校前の駐車場で保護者の方の車と接触するという事故もありました。

子どもたちには、下校後の自転車の乗り方には十分注意するよう指導するとともに、学校前では駐車場（2本の黄色いラインの内側）を通行したり、遊んだりしないよう指導をしています。子どもたちと自動車を完全に分離するのは不可能ですが、子どもたちが交通事故に遭わないよう、できる限りの配慮は行わなければなりません。

保護者の皆様に、是非お願いしたいのは「車による児童の送迎の自粛」です。登校時、学校前の狭い道路で車を停めてお子さんを降ろしている光景をよく見かけます。中には、駐車場の中でお子さんを降ろした後、登校中の子どもたちの間をすり抜けるようにして校門から外へ出て行く車も見受けられます。どちらも、学校としては、厳に慎んで頂きたいことです。

どうしても車で送迎が必要な場合は、他の車の通行に支障のない場所や、歩いている子どもたちの安全が確保できる場所での乗り降りをするなど、子どもたちが安全に登下校できるよう、十分な配慮をお願いします。

◇交通安全教室・3年自転車教室を行いました◇

昨日17日（木）交通安全教室と、3年自転車教室（路上実技指導）が行われました。登校時の突然の雨で心配しましたが、無事行うことができました。

交通安全教室では、まず全校で小松警察署の方のお話を聞いた後、3年生のみ路上に出て実技指導を行いました。小松警察署、今江駐在所、わがまち防犯隊、育友会生活環境委員会など、大勢の皆様のご協力をいただきました。

路上での自転車の乗り方、交差点での安全な曲がり方などの実技を行いながら、3年生なりに、安全に自転車に乗ることは自分の命を守ることだ、ということを感じたようでした。



また、年度当初にもお願いしたことですが、1、2年生の児童は、3年生になってこの「自転車教室」を終えるまでは、公道での自転車乗りは控えさせていただきたいと思います。かけがえのない子どもたちの大切な命を守るためにも、保護者の皆様のご理解ご協力を、よろしくお願いいたします。

